

# わたしから始まる高知の食育

～毎月 19 日は「食育の日」～



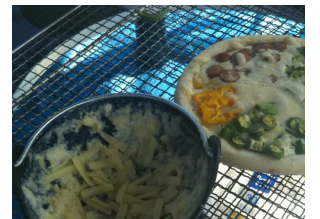
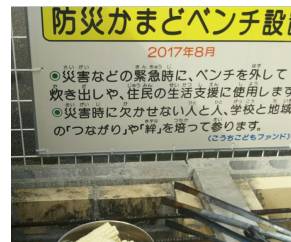
高知市では、子どもたちが自ら考え、仲間と力を合わせて行う「自分たちのまちをより良くするための活動」を支援するために、「こうちこどもファンド」制度を実施しています。

今回はその助成を受けた団体の中から、「食」を通じたまちづくりを行っている団体の活動をご紹介します。

## 旭地区防災食プロジェクトの活動

旭地区防災食プロジェクトは、地域の小学生を中心に活動しているグループです。旭小学校の敷地に、さつまいもなどの防災食を栽培して、地域の方たちと交流を深めています。また、防災かまどベンチを製作して、災害時にも食事ができるようなアイデアを学び、地域に伝えています。

今年はさつまいも以外に、とうもろこしやピーマン、なす、大根、さといもなどたくさんの野菜を育てています。今夏には収穫した野菜を使って、かまどでピザを焼き、地域の方々と食事をして交流を図りました。



## natural チームの活動

natural チームは、久重地域の小中学生を中心に活動しているグループです。地域の里山を探検し、食べられる野草(有用植物)を採取し、地域の方々と調理・レシピ作りを行っています。

夏には、タンポポ(キク科)やノカンゾウ(ユリ科)を採取し、地域の方々に教わりながら、「ノカンゾウのフリッター」「天むす」「タンポポのチヂミ」を完成させました。次回は、秋に採れる野草を使って、料理をする予定です。



これらの野菜の栽培や野草の採取、そしてそれらを使った調理という子どもたちのやってみたいという思いが、地域の方々を巻き込みながら、お互いに支え合える地域づくりに繋がっています。

地域コミュニティ推進課では、このような子どもたちによるまちづくり活動を「こうちこどもファンド」を通して応援しています。

こうちこどもファンドの詳細については、ホームページや facebook をご覧ください。

【こうちこどもファンドについて】  
(高知市ホームページ)



<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/kochi-kodomofund.html>

(facebook)

